



わかさ

消防だより

編集・発行
若狭(組)消防本部
小浜市大手町7-8
TEL 53-0119(代)
<http://www.wakasa-fd.jp>

第82号



春の火災予防運動

3月20日(日)～3月26日(土)
平成27年度全国統一防火標語



無防備な心に火災がかくれんぼ



1月5日から9日にかけて、若狭消防組合管内4市町で消防出初め式が挙行されました。

昨年は9月に発生した台風18号の影響により、西日本から北日本にかけて広い範囲で大雨となり、特に関東地方と東北地方では記録的な大雨により多くの人的、物的被害をもたらしました。

今年は、平穏無事な一年であることを祈願し、消防職団員が一齐放水、観閲式、分列行進、市中・町内パレードなどを行いました。

住宅用火災警報器 必ず設置、忘れず点検



～小浜信用金庫様から消防指令車が寄贈されました～



今年度創立90周年を迎える小浜信用金庫様より、記念事業として当消防組合に対し「消防指令車」1台が寄贈されました。

寄贈された消防指令車は、火災現場や災害現場で指揮をするために使用するほか、水害などの災害時に危険個所の調査を行うなど、あらゆる消防業務に使用します。

また車両には、夜間活動時における照明確保のためのサーチライトや、車両上部に資機材等を搬送できるルーフボックスが搭載されています。

今回寄贈された車両は、昭和61年3月に創立60周年記念事業として寄贈を受けた、救助工作車に続いて2台目となります。

寄贈していただきました消防指令車は、今後大切に使用し住民の安全・安心の一翼を担うように活用させていただきます。



小浜信用金庫理事長森下充様から
松崎管理者へレプリカキーの贈呈



平成27年 火災・救急・救助統計 (若狭消防組合)

	本署	上中分署	名田庄分署	高浜分署	大飯分署	合計
火災	8 (-2)	0 (-6)	0 (±0)	7 (+2)	3 (-2)	18 (-8)
救急	1,260(-20)	304 (+6)	157(+13)	428 (+3)	258 (+9)	2,407(+11)
救助	20 (+4)	5 (+2)	2 (±0)	8 (+4)	4 (+2)	39(+12)



火災件数は、18件で前年比8件の減少

火災種別では、建物火災が7件(前年比6件減)、車両火災が5件(前年比5件増、その他火災が6件(前年比7件減)でした。

出火原因をみると、建物火災ではこんろ、電気機器・装置、焚火、ストーブ等があげられます。その他火災では、焚火、火入れにより拡大した火災が4件発生しています。

救急出場件数は、2,407件(前年比11件の増)

医療機関に収容した患者数は2,376人で、管内人口の約24人に1人が搬送されたことになり、65歳以上の高齢者がしめる割合は1,505人で64.9%でした。

出場種別では、急病が1,543件で全体の64.1%を占めています。

救助出場件数は、39件(前年比12件の増)

出場件数39件のうち活動件数は23件(前年比5件増)で、救助された人は31名(前年比10名増)でした。事故種別では交通事故が33件(84.6%)でした。



火災の早期発見者、初期消火者へ感謝状を贈呈

平成27年11月に高浜町内で発生した建物火災において、被害の軽減に貢献された功績に対し、池田文字さん、井本文代さんの2名に感謝状が贈呈されました。

池田さんは「住宅用火災警報器」が鳴っているのに気づき、いち早く火災であることを察知、すぐに付近住民に知らせるとともに消防署への通報を指示されました。

また井本さんは、池田さんからの火災の知らせを聞いてすぐにご自分の娘二人とともに迅速に初期消火を行いました。



下段左から2番目が池田さん、下段右から2番目が井本さん

防火フェスティバルを開催しました



平成27年11月に若狭町上中地区内の保育園児を対象に「防火フェスティバル」を開催しました。参加者約150名に消防音楽隊ミニコンサートや寸劇を通じて火の怖さ、火の用心を呼びかけました。

フェスティバルの最後には参加園児全員が大きな声で「火遊びは絶対にしません」と誓いました。



軽可搬消防ポンプを更新配備



平成28年1月、小浜市志積区に組織する志積婦人消防隊の軽可搬消防ポンプが更新されました。これまで使用していた消防ポンプは平成6年に更新しており、21年が経過していました。

この事業は、宝くじの助成金で実施する平成27年度コミュニティ助成事業により整備されています。



「県民の消防士」

森上美紀男 消防司令 受賞

今年で17回目となる「県民の消防士」に若狭消防組合の森上美紀男消防司令が選ばれ、提唱者である福井テレビにおいて表彰式が行われました。

森上消防司令は救急救命士として、更なる救命率の向上を目的に各種訓練等を実施したほか、救急救命士の処置拡大に伴いより高度化された救急業務について、常に後輩救急隊員の指導育成に尽力し、若狭消防組合の救急業務のレベルアップに貢献しました。

また、平成27年9月から管内の24時間営業のコンビニエンスストアすべてにおいてAEDが設置されていますが、当初から率先して若狭消防組合管内のコンビニエンスストア各社との協議および調整を行い、県内で初の24時間利用可能なAEDステーション事業の立ち上げに尽力しました。

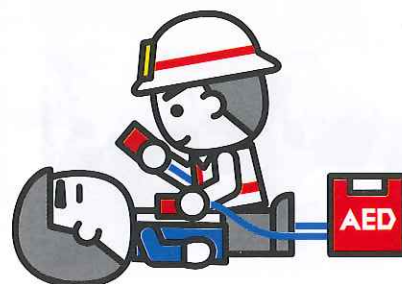


救急講習（心肺蘇生法、AED等）の御案内

若狭消防署では一般住民を対象とした心肺蘇生法、AEDの使い方、止血法、異物除去法を学ぶ各種救命講習会を無料で実施しています。

(1) 普通救命講習 I

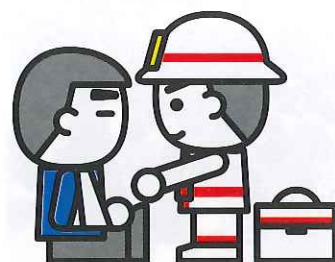
- 講習内容 心肺蘇生法、AED使用方法など
- 講習時間 3時間
- 講習日時 毎月第2水曜日 午後6:30～午後9:30
第3水曜日 午後2:00～午後5:00
第4土曜日 午前9:00～午後12:00
- 講習場所 小浜市大手町7-8 若狭消防組合消防本部



(2) 一般救急講習

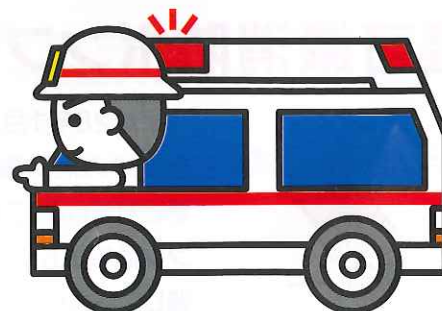
- 講習内容 一般的な応急手当について短時間で行うなど、主催者側の要望に応じた応急手当の講習会です。
- 講習日時 随時
- 講習場所 お申込みしていただいた方と相談させていただきます。

※講習の申込み、ご不明な点はお近くの消防署までお問い合わせください。



意外に多い、日常の「突然死」

一年間で約7万人。これは心臓が突然止まり亡くなる人の数です。元気に走り回っている子供が、会社でバリバリ仕事をしている人が、いつものようにお風呂に入っている人が、…それが突然死の現実です。



あなたにも救える命があります。

いざという時のために応急手当の知識・技術を身につけましょう。